

2002年度 大学生の就職意識調査結果報告

株式会社毎日コミュニケーションズ
代表取締役社長 中川 信行

【本社】〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1

毎日就職ナビ、毎日キャリアナビなどの情報サイト運営を始め、各種の就職・転職情報サービスを行なう株式会社毎日コミュニケーションズ(本社：東京都千代田区/代表取締役 中川信行)は、1979年以来、大学生の就職意識(大手企業志向、会社選択のポイント、就職希望度など)を調査・発表しております。このたび7,086名からの回答を得て調査結果がまとまりましたので、ここに発表させていただきます。

【調査結果 Topics】

●就職観● 例年通り「楽しく働きたい」がトップだが、景気悪化の影響かポイントは減少

全カテゴリーでトップの「楽しく働きたい」は、同内容の質問を開始した1990年以来、理系男女で12年連続、文系女子で11年連続、文系男子で8年連続のトップとなっている。しかし就職環境の悪化を反映してか、昨年より全カテゴリーでポイントは減少。

●大手志向● 就職逆風に関わらず全体で昨年よりさらに1.0%上昇、「大手企業志向」は定着か

ITの活況などで大手企業を中心に採用数が増加した昨年は、学生の「大手企業志向」も並行して高まった。今年は新卒採用数の抑制傾向が目立つにも関わらず、学生の大手企業志向は全体で昨年よりさらに1.0%上昇し、全体で46.7%となった。採用早期化により大手企業との接触が早くなったことに加え、雇用不安が続く中で大手に安定を求める学生が増えているようだ。

●会社選択のポイント● 最も重視するのは「仕事内容」。「安定志向」はさらに高まる

トップは調査開始以来一貫して「自分のやりたい仕事ができる会社」。また、全カテゴリーで「安定している会社」が「これから伸びそうな会社」を上回った。「大手企業志向」の高まりとともに、学生の就職先に対する安定志向を裏付ける結果となった。

●行きたくない会社● 「暗い」「面白くない」「きつい」を敬遠

●就職希望度● 「なにがなんでも就職したい」77.8%。昨年より若干上向く

厳しい就職環境の中、「なにがなんでも就職したい」と回答した学生は全体で77.8%と昨年より1.4%上昇した。また、「希望先でなければ就職しなくともよい」と回答した学生でも、その場合の進路として「フリーター」を挙げた学生は全体で4.9%減少。

【調査概要】

- I. 調査対象：2003年3月卒業見込みの全国大学3年生、大学院1年生
- II. 調査期間：2001年11月15日～2002年1月31日
- III. 調査方法：①当社発行の就職情報誌にアンケートを同封して郵送で回収
②就職サイト「毎日就職ナビ」上の入力フォームによる回収
- IV. 有効回答：7,086名

【内訳】	文系	理系	合計
男子	2,120	1,406	3,526
女子	2,876	684	3,560
合計	4,996	2,090	7,086

【理系内訳】	理系学部	理系院生	合計
男子	907	499	1,406
女子	545	139	684
合計	1,452	638	2,090

【理系学科系統内訳】			
機電情報系	土木建築系	化学系	その他理系
661	198	255	957

本資料に関するお問合せ先：(株)毎日コミュニケーションズ 企画推進課 TEL03-(3222)-7882

報道関係資料

<調査結果>

【1】就職観

■減少しながらも例年通り「楽しく働きたい」がトップ

例年どおり全カテゴリーで「楽しく働きたい」がトップ（全体 29.4%,文系男子 24.8%,理系男子 24.1% ,文系女子 34.6%,理系女子 32.4%）。1990年に同項目の調査開始以来、理系男女で12年、文系女子で11年、文系男子で8年連続となった。しかし就職環境の悪化を反映してか、昨年より全てのカテゴリーでポイントが減少している（文系男子-5.9%,理系男子-3.6%, 文系女子-2.6% 理系女子-3.8%）。

また、全カテゴリーで昨年よりポイントを上げた項目としては、昨年は減少傾向にあった「人のためになる仕事をしたい」（全体 9.8%, 昨年比+1.9%）、「社会に貢献したい」（全体 5.1%, 昨年比+1.4%）などが挙げられ、先行き不透明感の強い社会・経済情勢の中で、仕事に対し精神的な充足や「やりがい」を求める傾向を垣間見せた。

【2】大手志向

■就職逆風に関わらず全体で1.0%上昇、「大手企業志向」は定着か

昨年高まりを見せた「大手企業志向」（「自分のやりたい仕事ができるのであれば大手企業がよい」と「ゼットイに大手企業がよい」を合わせた比率）は、全体で46.7%と1.0%の上昇。カテゴリー別では文系男女で若干の上昇（文系男子 49.6%,昨年比+1.3%、文系女子 44.4%,昨年比+1.3%）。理系男子のみ僅かに減少を見せるも50%台をキープし（50.3%,昨年比-0.7%）、ほぼ昨年並みの結果となった。

「大手企業志向」は例年、採用環境が学生にとって追い風の年に高く、逆風の年は低くなる傾向が強い。これは、学生側にとって「大手企業に入るチャンスが大きい」かどうかの印象が大きく関わっていると見られる。

しかし、今年度に限っては採用数の抑制傾向が顕著なのにも関わらず、大手企業志向はむしろ若干の増大傾向となった。

大手企業を中心とするオープンセミナー（採用に直結しない自由参加型セミナー）の早期開催などで接触が早まったことに加え、長引く雇用不安の中で大手企業に安定性を求める学生が増えているようだ。

【3】会社選択のポイント

■「仕事内容」を最も重視、「安定志向」はさらに高まる

会社選択のポイントとしては調査開始以来、一貫して「自分のやりたい仕事ができる会社」がトップに（全体 46.1%）。また、「安定している会社」（全体 19.6%,昨年比+1.4%）、「社風が良い会社」（全体 13.9%,昨年比+1.9%）などが全カテゴリーで昨年より上昇。昨年大きく減少した「これから伸びそうな会社」（全体 12.4%,昨年比-1.0%）は、さらにポイント減。全カテゴリーで「安定している会社」が「これから伸びそうな会社」を上回った。長引く不況の中で、学生の就職先に対する安定志向が高まっている模様。

	全体		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比
自分のやりたいことができる会社	46.1%	0.0%	42.0%	0.5%	45.2%	-3.8%	48.4%	1.0%	51.6%	1.7%
安定している会社	19.6%	1.4%	21.1%	1.6%	19.4%	1.3%	19.4%	0.7%	16.0%	3.1%
これから伸びそうな会社	12.4%	-1.0%	14.8%	-2.0%	17.5%	-0.4%	8.5%	-0.3%	10.9%	-2.4%

本資料に関するお問合せ先：(株) 毎日コミュニケーションズ 企画推進課 TEL03 - (3222) - 7882

報道関係資料

<調査結果>

【4】 行きたくない会社

■「暗い」「面白くない」「きつい」を敬遠

「行きたくない会社」として挙げた全体での上位 3 項目（「雰囲気が暗い」 36.0%, 昨年比+1.6%、「仕事内容が面白くない」 33.1%, 昨年比+0.4%、「ノルマがきつい」 29.5%, 昨年比-2.4%）は、昨年と同様で例年通りの結果となった。また、それ以外の項目では、男子学生は「体質が古い会社」（文系 21.0%, 理系 21.1%）、女子学生は「大学、男女差別のありそうな会社」（文系 21.9%, 理系 28.2%）に票が集まっている。

【5】 就職希望度

■「なにがなんでも就職したい」77.8%。昨年より若干上向く

厳しい就職環境の中で、「なにがなんでも就職したい」という就職希望度は文系男子を除く各カテゴリーでアップし（文系男子 77.9%, 昨年比-0.4%、理系男子 78.8%, 昨年比+3.3%、文系女子 77.9%, 昨年比+1.3%、理系女子 74.8%, 昨年比+2.6%）、全体で 77.8%と昨年より 1.4%上昇。

また、「希望先でなければ就職しなくともよい」と回答した学生でも、その場合の進路として「フリーター」を挙げる学生は全体に減少し、就職希望度の高さが窺える結果となった。

特に文系女子では 2 年前に同項目のアンケートを実施してから初めて、「進学」（40.3% , 昨年比+6.1%）が「フリーター」（33.8% , 昨年比-6.2%）を上回った。

◆「就職意識調査」質問内容 ◆

- I) あなたの「就職観」に最も近いものをお選びください。(SA)
 - II) あなたは「大手企業指向」ですか、それとも「中堅企業指向」ですか。(SA)
 - III) 会社選択をする場合、どのような会社がよいと思いますか。(MA)
 - IV) 行きたくない会社があるとしたら、次のどのような会社ですか。(MA)
 - V) 卒業しても就職しない若者が増えているといわれます。
あなたの就職希望度は？ (SA) / 就職しなかった場合の進路は？ (SA)
- ※SA : Single Answer (択一回答) MA : Multi Answer (複数回答)

本資料に関するお問合せ先：(株) 毎日コミュニケーションズ 企画推進課 TEL03 - (3222) - 7882

【1】就職観

	全体		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比
楽しく働きたい	29.4%	-4.0%	24.8%	-5.9%	24.1%	-3.6%	34.6%	-2.6%	32.4%	-3.8%
個人の生活と仕事を両立させたい	22.1%	1.1%	23.1%	2.3%	21.2%	0.7%	21.9%	0.4%	22.0%	1.2%
自分の夢のために働きたい	16.3%	-0.4%	16.3%	0.1%	18.6%	-1.1%	15.7%	0.3%	13.6%	-4.5%
プライドの持てる仕事をしたい	14.0%	0.0%	14.3%	-0.3%	14.4%	-0.2%	13.0%	-0.6%	16.3%	3.9%
人のためになる仕事をしたい	9.8%	1.9%	10.0%	2.3%	10.3%	1.3%	9.4%	1.7%	9.7%	2.2%
社会に貢献したい	5.1%	1.4%	6.5%	1.8%	7.1%	1.9%	3.2%	0.7%	4.7%	1.6%
収入さえあればよい	1.8%	0.2%	2.0%	-0.2%	2.6%	1.8%	1.5%	0.1%	1.0%	-0.4%
出世したい	1.6%	-0.1%	3.2%	0.0%	1.9%	-0.1%	0.6%	-0.1%	0.4%	0.4%

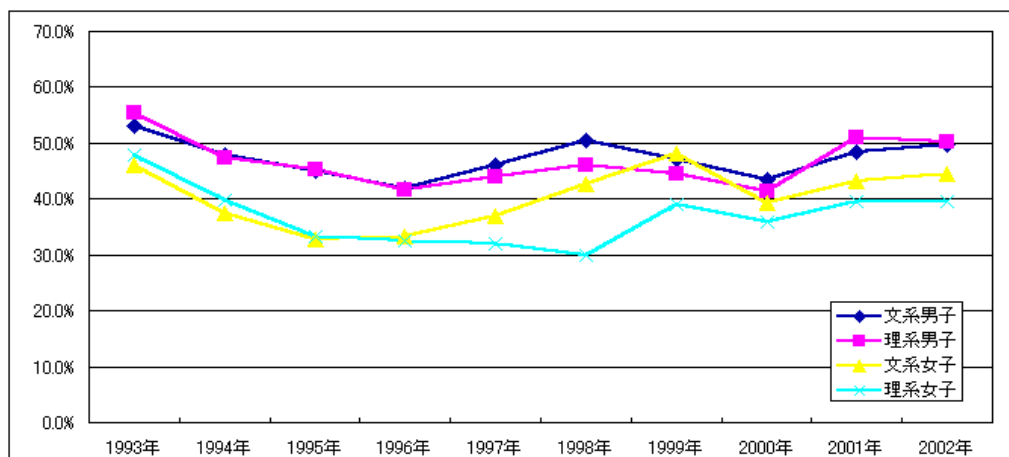
【2】大手企業志向

	全体		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比
ヤリガイのある仕事であれば中堅・中小企業でもよい	42.5%	-0.6%	37.6%	-1.6%	39.5%	1.2%	45.4%	-1.4%	51.8%	2.5%
自分のやりたい仕事ができるのであれば大手企業がよい	40.1%	1.0%	41.7%	1.6%	42.8%	-0.4%	38.8%	1.3%	35.1%	-0.5%
その他(公務員 Uターン志望など)	6.7%	-0.4%	7.9%	-0.2%	5.2%	-0.6%	6.9%	-0.1%	5.4%	-1.2%
ゼツタイに大手企業がよい	6.6%	0.0%	7.9%	-0.3%	7.5%	-0.3%	5.6%	0.0%	4.5%	0.5%
中堅・中小企業がよい	2.7%	-0.1%	2.5%	0.0%	3.1%	0.3%	2.7%	0.0%	2.6%	-1.3%
自分で会社を起こしたい	1.4%	0.1%	2.5%	0.6%	1.9%	-0.4%	0.6%	0.0%	0.6%	0.0%
「自分のやりたい仕事ができるのであれば大手企業がよい」+ 「ゼツタイに大手企業がよい」	46.7%	1.0%	49.6%	1.3%	50.3%	-0.7%	44.4%	1.3%	39.6%	0.0%

過去10年間の大手志向推移【「自分のやりたい仕事ができるのであれば」+「ゼツタイに大手企業がよい」】

	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年
文系男子	53.1%	47.8%	44.9%	41.8%	46.0%	50.5%	47.2%	43.5%	48.3%	49.6%
理系男子	55.5%	47.4%	45.3%	41.6%	44.0%	46.0%	44.4%	41.4%	51.0%	50.3%

	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年
文系女子	46.1%	37.5%	32.9%	33.2%	37.0%	42.8%	48.1%	39.3%	43.1%	44.4%
理系女子	47.8%	39.7%	33.3%	32.6%	31.9%	29.8%	39.0%	36.0%	39.6%	39.6%

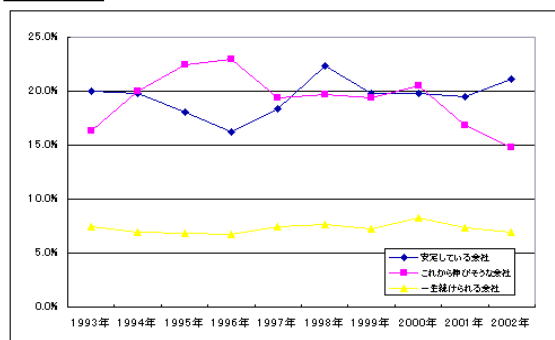


[3] 会社選択のポイント

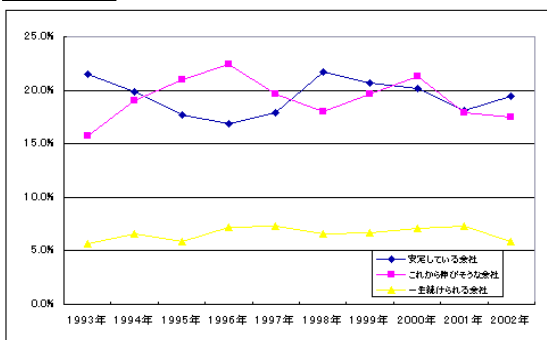
	全体		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比
自分のやりたい仕事(職種)ができる会社	46.1%	0.0%	42.0%	0.5%	45.2%	-3.8%	48.4%	1.0%	51.6%	1.7%
働きがいのある会社	23.3%	1.7%	26.4%	2.6%	22.9%	0.4%	22.0%	1.9%	19.5%	-0.1%
安定している会社	19.6%	1.4%	21.1%	1.6%	19.4%	1.3%	19.4%	0.7%	16.0%	3.1%
自分の能力、専門を活かせる会社	15.5%	-0.1%	14.1%	0.7%	21.2%	-1.3%	12.5%	-0.1%	20.8%	-1.3%
社風が良い会社	13.9%	1.9%	9.6%	0.9%	7.0%	1.1%	19.8%	2.6%	16.4%	4.6%
これから伸びそうな会社	12.4%	-1.0%	14.8%	-2.0%	17.5%	-0.4%	8.5%	-0.3%	10.9%	-2.4%
給料のよい会社	8.0%	-0.2%	10.4%	1.0%	10.3%	2.1%	5.9%	-1.7%	5.0%	-2.3%
海外で活躍できそうな会社	7.2%	-0.5%	6.4%	-1.2%	6.5%	1.4%	8.7%	-0.6%	5.1%	-1.0%
勤務制度、住宅など福利厚生の良い会社	7.1%	-1.9%	5.4%	-2.8%	5.5%	-1.0%	8.7%	-1.8%	8.5%	-1.5%
志望業種の会社	6.7%	0.4%	7.7%	0.3%	6.1%	0.2%	6.5%	0.4%	6.0%	1.1%
一生続けられる会社	6.0%	-0.5%	6.9%	-0.4%	5.9%	-1.4%	5.6%	0.2%	5.4%	-1.6%
研修制度のしっかりしている会社	5.8%	0.9%	6.2%	0.2%	7.8%	2.3%	4.0%	0.3%	7.3%	2.2%
親しみのある会社	5.6%	0.3%	4.8%	0.3%	4.3%	0.0%	6.8%	0.6%	5.3%	-0.8%
大学、男女差別のない会社	5.5%	-0.9%	2.6%	-0.2%	2.4%	-0.2%	8.1%	-1.6%	10.0%	-1.2%
休日、休暇の多い会社	4.1%	-0.7%	4.3%	-1.7%	5.0%	0.4%	4.0%	-0.4%	1.9%	-0.9%
転勤のない会社	3.7%	0.1%	3.9%	0.5%	3.2%	-0.3%	3.7%	-0.2%	4.1%	1.1%
いろいろな職種を経験できる会社	3.0%	-0.4%	4.1%	0.1%	2.8%	-1.3%	2.6%	0.0%	1.8%	-1.3%
有名な会社	2.8%	-0.2%	3.7%	0.1%	2.7%	-0.2%	2.5%	-0.5%	1.8%	0.2%
若手が活躍できる会社	2.7%	-0.2%	4.0%	-0.6%	3.1%	0.7%	1.6%	-0.6%	2.2%	1.0%
事業を多角化している会社	0.9%	-0.1%	1.3%	-0.1%	1.0%	-0.2%	0.8%	0.1%	0.4%	-0.2%

「安定している会社」「これから伸びそうな会社」「一生続けられる会社」3項目の10年間推移

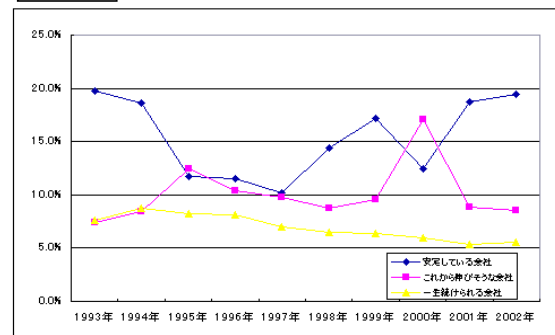
文系男子



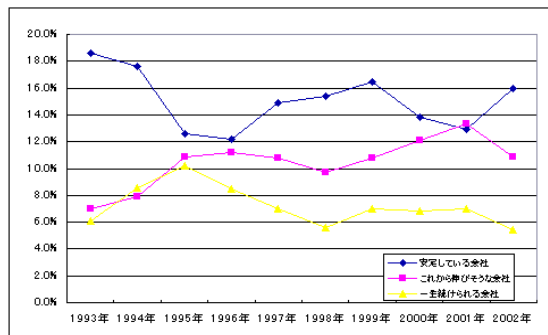
理系男子



文系女子



理系女子

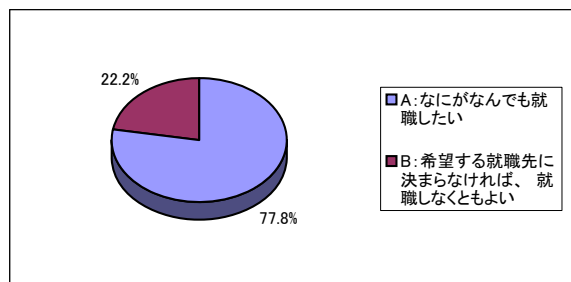


【4】行きたくない会社

	全体		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
	昨年比		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比	
暗い雰囲気の会社	36.0%	1.6%	32.4%	0.5%	36.0%	1.0%	38.4%	3.2%	36.8%	-1.3%
仕事の内容が面白くない会社	33.1%	0.4%	34.3%	0.3%	38.3%	-2.4%	29.7%	1.3%	33.1%	1.9%
ノルマのきつそうな会社	29.5%	-2.4%	27.8%	-2.1%	21.1%	-1.9%	35.9%	-2.3%	25.5%	-3.5%
体質が古い会社	19.3%	0.3%	21.0%	1.8%	21.1%	0.2%	16.6%	-1.1%	21.6%	1.9%
大学、男女差別のありそうな会社	16.2%	-0.6%	9.7%	-0.6%	8.3%	-0.1%	21.9%	-0.9%	28.2%	0.7%
財務内容の悪い会社	16.2%	0.0%	19.8%	1.6%	16.7%	-0.3%	13.9%	-1.3%	14.2%	1.3%
転勤の多い会社	16.0%	1.3%	17.7%	1.9%	19.2%	0.0%	13.8%	2.2%	13.1%	-2.6%
休日・休暇がとれない(少ない)会社	15.7%	-0.3%	15.7%	-2.5%	16.5%	2.4%	15.6%	-0.1%	14.1%	-0.1%
給料の安い会社	8.8%	0.7%	10.3%	-0.1%	11.7%	4.4%	7.1%	-0.3%	6.0%	0.9%
歯車になりそうな会社	5.4%	-1.0%	6.8%	-1.2%	7.5%	-3.2%	3.6%	-0.3%	5.0%	1.4%
残業が多い会社	3.6%	-0.2%	4.3%	0.2%	3.4%	-0.1%	3.4%	-0.5%	2.5%	-0.5%

【5】就職希望度

	全体		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
	昨年比		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比	
A:なにがなんでも就職したい	77.8%	1.4%	77.9%	-0.4%	78.8%	3.3%	77.9%	1.3%	74.8%	2.6%
B:希望する就職先に決まらなければ、就職しなくともよい	22.2%	-1.4%	22.1%	0.4%	21.2%	-3.3%	22.1%	-1.3%	25.2%	-2.6%



上の質問でBと答えた場合の進路

	全体		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
	昨年比		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比	
進学(留学、大学院進学)	45.4%	2.0%	36.4%	-2.2%	65.1%	5.6%	40.3%	6.1%	54.1%	-5.5%
就職留年	26.3%	2.5%	37.0%	5.2%	18.1%	-0.2%	24.3%	0.7%	18.6%	3.8%
フリーター	25.3%	-3.9%	21.4%	-2.5%	13.4%	-4.2%	33.8%	-6.2%	25.0%	0.4%
起業	3.1%	-0.4%	5.1%	-0.6%	3.4%	-1.3%	1.6%	-0.6%	2.3%	1.2%

【参考資料】魅力を感じている業種 上位10項目の結果

■文系総合

2002年

マスコミ	20.8%
食品	14.5%
商社	12.6%
旅行・レジャー	12.6%
銀行	11.8%
公務員	10.7%
情報・調査・コンサルタント	8.8%
サービス	8.7%
ファッション(アパレル)	6.8%
教育	6.3%

2001年

マスコミ	19.9%
旅行・レジャー	14.2%
食品	11.6%
商社	11.6%
公務員	10.7%
銀行	9.8%
情報・調査・コンサルタント	8.9%
サービス	8.3%
ファッション(アパレル)	6.5%
空運	6.4%

2000年

マスコミ	20.1%
商社	13.7%
旅行・レジャー	12.9%
食品	12.4%
公務員	11.0%
銀行	9.1%
情報・調査・コンサルタント	8.7%
サービス	8.1%
ファッション(アパレル)	8.0%
通信	7.5%

■理系総合

2002年

食品	18.3%
薬品	16.1%
電子・電気機器	14.9%
情報・調査・コンサルタント	13.5%
化学	12.8%
化粧品	10.2%
ソフトウェア	9.4%
公務員	9.4%
機械	8.3%
通信	7.2%

2001年

食品	17.3%
電子・電気機器	16.4%
薬品	14.0%
化学	13.3%
情報・調査・コンサルタント	12.3%
公務員	10.3%
化粧品	10.0%
ソフトウェア	9.2%
通信	8.4%
建設	8.0%

2000年

食品	19.6%
薬品	15.9%
化学	12.4%
電子・電気機器	12.3%
建設	11.8%
情報・調査・コンサルタント	11.6%
公務員	10.8%
化粧品	10.7%
ソフトウェア	8.5%
通信	8.2%

◆2000年度よりアンケートを始めた「魅力のある業種」について、上位に挙げた10項目を掲載した。文系学生に最も支持されているのは、根強い人気の「マスコミ」で3年間連続となった。上位9項目までは3年間顔ぶれに変化がないが、米国テロの影響か、例年人気の高い「旅行・レジャー」、「空運」(2002年5.4%、上記ランク外)が昨年よりポイントを下げている。理系学生では「食品」が3年連続のトップとなった。最もポイントを上げたのが9番目の「機械」(2001年6.3%、上記ランク外)、次いで「薬品」。反対に、昨年の人気企業ランキングでも盛り上がりを見せた「電子・電気機器」、「通信」はIT不況のあおりを受けてかポイントを下げた。2000年にはベスト4に入った「建設」も今年はトップ10から姿を消している。

2002年 <各カテゴリー別> 魅力のある業種 上位10項目

□文系男子

2002年

マスコミ	18.2%
銀行	14.8%
商社	13.8%
公務員	12.8%
食品	12.7%
情報・調査・コンサルタント	11.2%
旅行・レジャー	7.4%
鉄道	6.7%
サービス	6.3%
流通	5.9%

2001年

マスコミ	16.3%
商社	13.7%
銀行	12.2%
情報・調査・コンサルタント	11.7%
公務員	11.6%
旅行・レジャー	9.4%
食品	9.3%
電子・電気機器	8.0%
通信	7.8%
サービス	7.5%

2000年

マスコミ	16.4%
商社	14.6%
公務員	12.2%
食品	11.1%
情報・調査・コンサルタント	10.6%
銀行	10.5%
流通	9.3%
通信	9.1%
旅行・レジャー	8.5%
ファッション(アパレル)	7.4%

□理系男子

2002年

電子・電気機器	20.1%
情報・調査・コンサルタント	14.9%
化学	12.5%
機械	11.9%
食品	11.3%
ソフトウェア	11.0%
薬品	10.6%
公務員	9.0%
通信	9.0%
ガス・電気・エネルギー	8.8%
輸送用機器	8.8%

2001年

電子・電気機器	21.5%
情報・調査・コンサルタント	14.1%
化学	12.6%
食品	11.2%
輸送用機器	10.5%
薬品	10.4%
通信	10.3%
公務員	10.1%
ソフトウェア	10.0%
機械	8.8%

2000年

電子・電気機器	15.8%
建設	14.1%
情報・調査・コンサルタント	13.1%
食品	12.6%
化学	11.6%
公務員	10.9%
通信	10.1%
薬品	10.1%
ソフトウェア	10.1%
機械	7.3%

口文系女子

2002年

マスコミ	22.6%
旅行・レジャー	16.4%
食品	15.9%
商社	11.7%
サービス	10.4%
銀行	9.5%
公務員	9.2%
ファッション(アパレル)	8.2%
教育	8.0%
空運	7.4%

2001年

マスコミ	22.6%
旅行・レジャー	18.0%
食品	13.4%
公務員	10.0%
商社	10.0%
空運	9.1%
サービス	8.9%
銀行	7.9%
教育	7.9%
化粧品	7.6%
ファッション(アパレル)	7.6%

2000年

マスコミ	24.2%
旅行・レジャー	17.9%
食品	13.8%
商社	12.6%
公務員	9.6%
サービス	9.4%
ファッション(アパレル)	8.6%
教育	8.6%
化粧品	8.2%
銀行	7.4%

口理系女子

2002年

食品	32.7%
薬品	27.5%
化粧品	23.0%
化学	13.5%
情報・調査・コンサルタント	10.5%
公務員	10.3%
マスコミ	7.2%
ソフトウェア	6.3%
住宅	5.4%
その他	5.3%

2001年

食品	27.7%
薬品	20.2%
化粧品	19.3%
化学	14.7%
公務員	10.6%
情報・調査・コンサルタント	9.1%
建設	8.2%
住宅	8.1%
電子・電気機器	7.8%
ソフトウェア	7.8%

2000年

食品	33.3%
薬品	26.9%
化粧品	22.5%
化学	14.0%
公務員	10.5%
情報・調査・コンサルタント	8.6%
建設	7.4%
住宅	6.9%
マスコミ	6.6%
その他	6.1%